
さいごの、みそ汁。

土田かこつ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

さいごの、みそ汁。

【Nコード】

N28940

【作者名】

土田かこつ

【あらすじ】

いつもの朝、彼がつくってくれたみそ汁。
最後の朝、私が手にしたおわん。
ぶりかえす想いと、静かなさよならの風景。

いつものようにおわんを両手ではさむように口元まで持っていき、私はそこで動きを止めた。

飲めなかった。

だって見ていたのだ。

私の頭をぐしゃぐしゃにした大きな手で包丁をとって大根を刻んでいたのを。

私の頬を舐めた赤い舌で長い柄のおたまから味見をしていたのを。今の私にこのみそ汁は熱すぎた。

口にしたら二人がなくなった熱を思い出してしまう。

もうとうにこと切れていたはずの想いが唐突にぶりかえす。

いとおしくなんかない。

いとおしくなんかないのに、

いと、おいしい。

すがりつくものなど何もないのに、気づけば一人でしゃっくりをあげていて。

冷め切ったみそ汁は、塩気をまして喉につかえた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2894o/>

さいごの、みそ汁。

2010年10月15日22時15分発行